

湾曲した川がつくる歴史都市の風景：
世界文化遺産都市に新たな活気をもたらすアウトドアスポーツの賑わい



撮影：2011年7月（チェコ共和国／チェスキー・クルムロフ）

◆まちの歴史的景観を再評価

チェスキー・クルムロフは、第二次大戦後、荒廃していた歴史的建造物と民族間の軋轢を乗り越え、1989年のビロード革命以降、町の歴史的景観が再評価されるに至り、建造物の修復が急速に進みました。1992年ユネスコの世界文化遺産に登録され、現在ではドイツ・オーストリアでは人気の観光地となっています。クルムコフ城や聖ヴィトゥス教会などの魅力ある建造物のほか、ヴルタヴァ川の水面を活かしたアウトドアスポーツの賑やかな風景が見られます。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二（JRRN会員）